

2025 年 8 月 7 日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

新型 Audi Q3 のインテリア：形状と機能の調和

- デジタルステージ：11.9 インチのオーディバーチャルコックピット、12.8 インチの MMI タッチディスプレイ、ヘッドアップディスプレイを含むパノラマディスプレイ
- 没入感のあるオーディオ体験：12 基の高性能スピーカーと 420W 出力のアンプを備えた SONOS プレミアムサウンドシステムは、バーチャルに生成されたサラウンドサウンド体験を提供
- カスタマイズ可能なカラースキーム：30 色から選べるイルミネーション付きインナードアパネルがエモーショナルな空間を演出

（ドイツ本国発表資料）2025 年 8 月 5 日、インゴルシュタット：新型 Audi Q3 のインテリアは、形状と機能の一体感を示します。プレミアムな素材、インテリジェントなテクノロジー、そしてカスタマイズ可能なライティングおよびサウンドのコンセプトが一体となり、感覚に訴えるドライビング体験を創り出します。

新型 Audi Q3 のインテリアには、クリーンなライン、直感的な操作、そしてスマートなテクノロジーが、調和され統合されています。ゆったりとしたサイズのアプリケーションエリアが、ドアからダッシュボード全体の幅にわたって広がり、最大限の開放感をもたらす水平レイアウトを際立たせています。ダッシュボードの落ち着いた明快なデザインは、クリーンで整然としたコンソールレイアウトへと続いています。カップホルダーおよびカバー付き充電トレイはシンプルなデザイン、かつユーザーの使いやすさを重視したレイアウトで、オーディオの「視覚的明快さ」という哲学を反映しています。その中心にあるのがデジタルステージです。パノラマディスプレイには、11.9 インチのオーディバーチャルコックピットプラスと 12.8 インチの MMI タッチディスプレイが組み合わせられ、ドライバーオリエンテッドな曲線形状のデザインを特徴としています。これを補完するのがオプションのヘッドアップディスプレイで、重要な情報をドライバーの視野に直接投影します。フラットデザインのドアハンドル、柔らかな表面にあって繊細にコーディネートされた素材、スイッチに施されたクロームのディテールは、視覚的魅力、触感品質、そして全体的な快適性を際立たせています。

考え抜かれたコントロールユニットにより生まれた、さらなるスペース

ステアリングコラム上に 2 本のレバーを備えた新しいステアリングホイールコントロールユニットにより、センターコンソールの収納スペースが増え、新しいユーザーエクスペリエンスとより広々とした印象を与えます。右側のレバーでギアを選択し、左側のレバーによりライティング機能やワイパー、ウォッシャー機能を操作します。センターコンソール内のシフトセレクターを省くことでスペースをつくりました。

そしてそのスペースに、2 つのカップホルダーと、高さ調整式センターアームレストの下部に大きな収納コンパートメントを作りました。冷却機能付きの 15W 出力ワイヤレス充電トレイは、2 つの USB-C ポートがつき、必要に応じてスライディングカバーで閉じることができます。さらに、リヤにも 2 つの USB-C ポートが備えられています。

ライティング効果がムードを高める

暗くなるとさまざまなライティングパッケージ（アンビエントライトパッケージ プラス/プロ）がインテリアのムードを高めます。ダッシュボードとセンターコンソールのマーカーライトは、インテリアのクリーンなラインを強調します。インテリアライティングシステム開発担当 ヨッヘン シュトゥンプフ（Jochen Stumpf）は、次のように述べています。「ここではライトガイド、LED モジュール、ディフューザーが機能します。ライトガイドは光を運び、ディフューザーは光を散乱させて、コンソールに繊細な光のラインとして現れます」。MMI パノラマディスプレイの下部とドア内側の間接アンビエントライト

リングは、インテリアのアーキテクチャをさらに強調し、軽やかさな印象を与えます。新しいデザイン要素として、フロントドアには広範囲を照らすイルミネーションがオプションで用意されています。シュトゥンプフは、「この効果を達成するために、異なるサイズの 300 を超えるダイヤモンド形の切り抜きがファブリックパネルにレーザーカットされています。ドアトリム内の光源によってこの形が照らし出され、Audi Q3 の施錠時や解錠時などに、異なるサイズのデザインが照明にダイナミックな動きをもたせます」、と加えています。30 種類の異なるカラーから選択することができ、ライティングエクスペリエンスをパーソナライズすることができます。

バーチャルに生成されたサラウンドサウンド

オプションの SONOS プレミアムサウンドシステムは、バーチャルに生成されたサラウンドサウンドによるイマーシブ（没入型）オーディオ体験を提供します。センタースピーカーとサブウーファーを含む 12 個の高性能スピーカーが、最大 420W 出力のアンプでパワフルなサウンドを届けます。プロダクトマーケティング担当 フォルカー ゼーマン (Volker Seemann) は、次のように説明します。「サウンドの反響を利用して、空間認識を高めるサラウンド効果を生み出しています。インテリジェントな信号処理により、車内のそれぞれの座席にあわせてサウンドが調整され、どの座席にいてもリスニング体験を楽しむことができます」。

4 つのあらかじめ設定されたサウンドプロファイル（ニュートラル、コンサート、ラウンジ、ポッドキャスト）に加え、サウンドプロファイルをカスタマイズすることも可能です。またお客さまは、Functions on Demand (FoD) を通じていつでも追加可能な機能によって、サウンド体験を強化することもオプションとして提供されます。サウンドファンクションパッケージのほか、3 つの追加機能が 3 つ加わった選択されたサウンドシステムがあります。低音域が強化され、さらに精密かつパワフルな低音体験を作り出します。自動レベル調整は、音源を切り替えた際も一定の音量を維持します。ミュージックリバイタライゼーションは、圧縮音楽ファイルの音質を向上させます。

サステナブルにデザインされたインテリア

インテリアには合計 9 つの装備パッケージが用意されています。成長が早く耐久性のある木材が木製パーツに使用されています。Impressum（インプレスム）クロスのインテリア要素は 100% リサイクルポリエステルで作られており、同様にシート生地 of Passage（パサージュ）、Impressum、単色クロス、マイクロファイバーも 100% リサイクルポリエステルです。

すべてのテキスタイルおよびマイクロファイバーのシートカバーは、単一素材（モノマテリアル）を体系的に用いて設計されているため、単一由来素材としてリサイクルが可能で、廃棄物を減らしカーボンフットプリントを大幅に削減することでサーキュラーエコノミーを実現します。アウディは、使用済みの漁網やカーペットの切れ端、産業廃棄物から作られた完全リサイクルナイロン繊維 Econyl（エコニール）を使用して、ベルベットベロアのフロアマットを製造しています。アウディはこのように Audi Q3 においても未来志向で効率的な資源利用を心がけています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて最も成功している自動車・モーターサイクルメーカーの一つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの4ブランドは12カ国・21カ所の生産拠点で製造を行っています。アウディとそのパートナーは世界100以上の市場に展開し、2024年、アウディ グループは約170万台のアウディ、10,643台のベントレー、10,687台のランボルギーニ、54,495台のドゥカティモーターサイクルを販売しました。2024年度の売上高は645億ユーロ、営業利益は39億ユーロを計上し、12月31日時点で88,000人以上の従業員が在籍、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGに勤務しています。アウディ グループは、魅力的なブランドと多彩な新型モデルを展開しながら、持続可能で完全にネットワーク化された、プレミアムモビリティのプロバイダーへの道を体系的に進んでいます。
